

下記の通り、誤記がありましたので訂正いたします。

頁	訂正箇所	誤	正
78	上から 4行目	<p>D：正しい</p> <p>亜硫酸塩系脱酸素剤は、約280℃以上で熱分解し、硫酸ナトリウム (Na_2SO_4) や二酸化硫黄 (SO_2) を発生し、腹水pHの低下や腐食の因子となる。このため蒸気圧力5.0MPa以上のボイラーでの使用は避けるべきである。</p>	<p>D：正しい</p> <p>給水中の溶存酸素は、金属材料を腐食させる主な不純物である。一方、銅表面に薄い、ち密な難溶性の酸化鉄（ヘマタイトなど）の被膜を保持する目的で、高純度な給水中に微量の酸素を溶存させる酸素処理がある。</p>